周防正行監督 最新作

恋も、笑いも、アクションも、
しゃべって観せましょう!

カツベン!

映画のはじまりを駆け抜けたスーパースター「活動弁士(カツベン)」

成田凌　黒島結葉
永瀬正敏　高良健吾　音尾琢真
徳井優　田口浩正　正名僕蔵　成河　森田甘路　酒井美紀
シャーロット・ケイト・フォックス　上白石萌音　城田優　草刈民代
山本耕史　池松壮亮　竹中直人　渡辺えり
井上真央　小日向文世　竹野内豊

監督:周防正行
脚本・監督補:片島章三　音楽:周防義和　エンディング曲:奥田民生

12.13
katsuben.jp

©2019「カツベン!」製作委員会

カツベンとは

今からおよそ100年前、映画館では活動弁士、通称カツベンと呼ばれる人々の語りによって映画は上映されていた。

周防正行監督、5年ぶり待望の最新作！

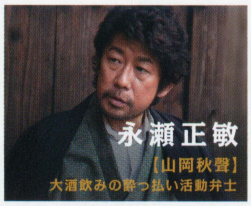
『Shall we ダンス?』、『それでもボクはやってない』など、日本映画の歴史にその名を刻んできた映画監督・周防正行。5年ぶりの最新作に選んだテーマは、映画にまだ音がなかった時代、楽士の奏でる音楽に合わせ、自らの語りや説明で彩った活動弁士（通称“カツベン”）！ 個性豊かなその語りは観客を魅了し、俳優よりも人気があった。本作は、<活動弁士>を夢見る一人の若き青年を主人公に、個性的なキャラクターたちが織りなす、アクションあり、笑いあり、涙ありの、極上エンタテインメント！

憧れの映画の世界に飛び込んだ一人の青年が、一世一代の大勝負?!

ストーリー 子どもの頃、活動写真小屋で観た活動弁士に憧れていた染谷俊太郎。“心を揺さぶる活弁で観客を魅了したい”という夢を抱いていたが、今では、ニセ弁士として泥棒一味の片棒を担いでいた。そんなインチキに嫌気がさした俊太郎は、一味から逃亡し、とある小さな町の映画館<青木館>に流れつく。青木館で働くことになった俊太郎は、“ついにホンモノの活動弁士になることができる！”と期待で胸が膨らむ。しかし、そこには想像を絶する個性的な曲者たちとトラブルが待ちうけていた！ 俊太郎の夢、恋の運命やいかに・・・！？

成田凌
【染谷俊太郎】
活動弁士を夢見る青年

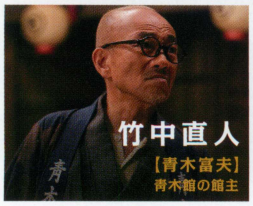
黒島結菜
【栗原梅子】
女優を夢見る、俊太郎の初恋相手



永瀬正敏
【山岡秋聲】
大酒飲みの酔っ払い活動弁士

高良健吾
【茂木貴之】
スター気取りの活動弁士

音尾琢真
【安田虎夫】
大金を追う泥棒



竹中直人
【青木富夫】
青木館の館主

渡辺えり
【青木豊子】
気の強い青木の妻

井上真央
【橘琴江】
タチバナ館の社長令嬢

小日向文世
【橘重蔵】
青木館のライバル・タチバナ館の社長

竹野内豊
【木村忠義】
ニセ活動弁士を追う熱血刑事